

家計と貯蓄に関する調査

平成14年11月

ご記入にあたってのご説明とお願い

- ・ この調査は、世帯の家計と貯蓄の動向を調べることを目的に、日本全国で無作為に選んだ世帯を対象に行っております。
- ・ 世帯主の方（家計費に充てる収入が最も多い方）または実際に家計をきりもりする方（配偶者の方など）がご回答ください。
- ・ 家計の調査が目的ですので、自営や事業のための預貯金、負債などは除外してご回答ください。
- ・ 質問項目が多く、記入時間も長くなりますが、全部の質問項目にお答え頂きますようご協力をお願い致します。
- ・ 調査結果はコンピューター処理し集計を行いますので、世帯や個人のプライバシーが他に漏れることはありません。例えば、税金などの関係に使用されることは絶対にありませんので、ありのままご記入ください。
- ・ ご不明の点がありましたら、お伺いした調査員、または下記までご連絡頂きますようお願い致します。

【お問い合わせ先】

社団法人 中央調査社

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-1-1

電話 03(5487)2314 FAX 03(5487)2316

<http://www.crs.or.jp>

ご回答いただきました調査票は、 月 日に私 _____ がいただきにうかがいます。それまでにご記入くださいますようお願いいたします。

支局番号	地点番号	対象番号	調査員名	点検者

まず、貯蓄の目的についておたずねします。

問1 あなたの世帯では、現在表に示したそれぞれの目的ごとの貯蓄がありますか。また、今後はそれぞれの目的ごとの貯蓄を増やしますか、減らしますか。

(現在、各目的の貯蓄がある場合には「有」に を、無い場合には「無」に をつけてください。また、今後の意向では、1～3のいずれか一つに をつけてください)

なお、本調査でいう「世帯」とは、住居及び生計を共にしている者の集まりをいいます。単身赴任など3ヶ月以上別居している方は世帯員から除きます。

	貯蓄の目的	有無	今後の意向
a	病気、災害、その他不時の出費に備えて	有・無	1 増やしたい 2 減らしたい 3 今のままでよい
b	子供の教育費として	有・無	1 増やしたい 2 減らしたい 3 今のままでよい
c	結婚資金(子供の結婚資金を含む)として	有・無	1 増やしたい 2 減らしたい 3 今のままでよい
d	マイホーム又は土地の取得、増改築等に備えて	有・無	1 増やしたい 2 減らしたい 3 今のままでよい
e	老後の生活に備えて	有・無	1 増やしたい 2 減らしたい 3 今のままでよい
f	要介護状態(寝たきりなど)になったときの出費に備えて	有・無	1 増やしたい 2 減らしたい 3 今のままでよい
g	耐久消費財(自動車、家具、家電等)の購入に向けて	有・無	1 増やしたい 2 減らしたい 3 今のままでよい
h	旅行やスポーツなどのレジャーに向けて	有・無	1 増やしたい 2 減らしたい 3 今のままでよい
i	遺産として残すため	有・無	1 増やしたい 2 減らしたい 3 今のままでよい
j	特に目的はないが貯蓄をしていれば安心だから	有・無	1 増やしたい 2 減らしたい 3 今のままでよい
k	その他	有・無	1 増やしたい 2 減らしたい 3 今のままでよい

問2 問1で「有」としたもののの中から、あなたの世帯で特に重要とお考えの貯蓄目的の上位三つを選んでお答えください。(は三つまで)

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| 1 病気、災害、その他不時に出費に備えて | 6 要介護状態(寝たきりなど)になったときの出費に備えて |
| 2 子供の教育費として | 7 耐久消費財(自動車、家具、家電等)の購入に向けて |
| 3 結婚資金(子供の結婚資金を含む)として | 8 旅行やスポーツなどのレジャーに向けて |
| 4 マイホーム又は土地の取得、増改築等に備えて | 9 遺産として残すため |
| 5 老後の生活に備えて | 10 特に目的はないが貯蓄をしていれば安心だから |
| | 11 その他 |

次に、ペイオフの解禁についておたずねします。

問3 平成14年4月から民間金融機関における定期性預金のペイオフ解禁が始まりました。あなたの世帯ではこのペイオフ解禁をご存知ですか。(**は一つ**)

ペイオフ解禁とは

万が一民間金融機関が破綻した場合、従来は預金額の全額が預金者に払い戻されてきました。しかし、平成14年4月のペイオフ解禁後は、民間金融機関が破綻した場合、定期性預金については、元本1,000万円+利子相当分を越えて預金があったとしても、その全額の払い戻しが保証されないこととなりました。

また、決済等に使用する普通預金口座の預金については、当初、平成15年4月からペイオフ解禁が予定されていましたが、先頃この実施を二年延期して平成17年4月からとすることが決定されています。

1 知っている

2 知らない

問6
↓
下記の

問4 この定期性預金のペイオフ解禁に際して、あなたの世帯ではこれまでにどのようなことを行いましたか。(**はいくつでも**)

- 1 預金全額を別の金融機関に預け替えた
- 2 1,000万円以下の小口にして別々の金融機関に預け替えた
- 3 外貨預金、ヒット等、破たんした時の払戻しが保証されない商品を解約した
- 4 預金を引き出し、現金で保管した
- 5 その他(具体的: _____)
- 6 特に何もしなかった

問5 平成17年4月から普通預金のペイオフ解禁が実施される場合には、あなたの世帯ではどのようなことを行うと考えられますか。(**はいくつでも**)

- 1 預金全額を別の金融機関に預け替える
- 2 1,000万円以下の小口にして別々の金融機関に預け替える
- 3 外貨預金、ヒット等、破たんした時の払戻しが保証されない商品を解約する
- 4 預金を引き出し、現金で保管する
- 5 その他(具体的: _____)
- 6 特に何もしない

問6 平成17年4月からの普通預金のペイオフ解禁に伴い、万が一の金融機関の破綻に際して1,000万円を越える預金額を全額保護する金利の付かない新しい決済性預金口座(新型預金口座)が、民間金融機関で創設されることが必要だと思いませんか。あなたの世帯でこの新型預金口座を利用する、しないに関わらず一般的な意識としてお答えください。(**は一つ**)

1 必要だと思う

2 必要でないと思う

3 分からない

ここでは、金融資産の保有状況についておたずねします。

問7 あなたの世帯では、どのような種類の預貯金・金融商品によって貯蓄を行っていますか。また、そ
たいですか、減らしたいですか。預貯金・金融商品の種類ごとにお答えください。(各預貯金・金融
場合は「無」に をつけてください。また、最近1年間の増減、今後の意向については1～3の該

	預貯金・金融商品	説明及び記入上のご注意		保有
a	預貯金 (郵便局を除く)	銀行、信用金庫・信用組合、農協等への預貯金の総額をお答えください。郵便局の商品は除きます。	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無
b	郵便貯金	郵便局の通常貯金、定期貯金、定額貯金等の合計をお答えください。	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無
c	生命保険 (貯蓄性のもの)	生命保険会社、郵便局、農協などの生命保険に、払い込んだ保険料の総額をお答えください。定期保険・医療保険などの掛け捨て型の保険は除きます。	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無
d	個人年金 (公的年金を除く)	生命保険会社、郵便局、農協などの年金商品に、払い込んだ掛け金の総額をお答えください。公的年金保険の保険料は含みません。	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無
e	債券	国債、金融債(ワイドを含む)、社債等の債権の保有額をお答えください。	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無
f	株式 (株式投信を含む)	株式、株式投信等の保有額を時価でお答えください。時価が不明の場合は取得時の価額で結構です。	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無
g	投資信託	公社債投信、MMF、中国ファンド等の投資信託商品の保有額を時価でお答えください。時価が不明の場合は取得時価額で結構です。	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無
h	財形貯蓄、社内預金	財形貯蓄、社内預金等の貯蓄額をお答えください。	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無
i	その他	貸付信託、積立型損害保険、金貯蓄口座など上記a～h以外の金融商品について合算してお答えください。	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無
	合計	a～iまでの合計金額をご記入ください。	<input type="checkbox"/>	有 ・ 無

それぞれの預貯金・金融資産は、1年前と比べて増加しましたか、減少しましたか。今後は、それらを増やし商品をお持ちの場合は「有」に をつけ、おおよその保有額を に数字でご記入ください。お持ちでない当する番号に をつけてください)

保有している現在高	最近1年間の増減	今後の意向
<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円	<input type="checkbox"/> 1 増えた <input type="checkbox"/> 2 減った <input type="checkbox"/> 3 変わらない	<input type="checkbox"/> 1 増やしたい <input type="checkbox"/> 2 減らしたい <input type="checkbox"/> 3 今のままでよい
<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円	<input type="checkbox"/> 1 増えた <input type="checkbox"/> 2 減った <input type="checkbox"/> 3 変わらない	<input type="checkbox"/> 1 増やしたい <input type="checkbox"/> 2 減らしたい <input type="checkbox"/> 3 今のままでよい
<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円	<input type="checkbox"/> 1 増えた <input type="checkbox"/> 2 減った <input type="checkbox"/> 3 変わらない	<input type="checkbox"/> 1 増やしたい <input type="checkbox"/> 2 減らしたい <input type="checkbox"/> 3 今のままでよい
<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円	<input type="checkbox"/> 1 増えた <input type="checkbox"/> 2 減った <input type="checkbox"/> 3 変わらない	<input type="checkbox"/> 1 増やしたい <input type="checkbox"/> 2 減らしたい <input type="checkbox"/> 3 今のままでよい
<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円	<input type="checkbox"/> 1 増えた <input type="checkbox"/> 2 減った <input type="checkbox"/> 3 変わらない	<input type="checkbox"/> 1 増やしたい <input type="checkbox"/> 2 減らしたい <input type="checkbox"/> 3 今のままでよい
<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円	<input type="checkbox"/> 1 増えた <input type="checkbox"/> 2 減った <input type="checkbox"/> 3 変わらない	<input type="checkbox"/> 1 増やしたい <input type="checkbox"/> 2 減らしたい <input type="checkbox"/> 3 今のままでよい
<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円	<input type="checkbox"/> 1 増えた <input type="checkbox"/> 2 減った <input type="checkbox"/> 3 変わらない	<input type="checkbox"/> 1 増やしたい <input type="checkbox"/> 2 減らしたい <input type="checkbox"/> 3 今のままでよい
<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円	<input type="checkbox"/> 1 増えた <input type="checkbox"/> 2 減った <input type="checkbox"/> 3 変わらない	<input type="checkbox"/> 1 増やしたい <input type="checkbox"/> 2 減らしたい <input type="checkbox"/> 3 今のままでよい
<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円	<input type="checkbox"/> 1 増えた <input type="checkbox"/> 2 減った <input type="checkbox"/> 3 変わらない	<input type="checkbox"/> 1 増やしたい <input type="checkbox"/> 2 減らしたい <input type="checkbox"/> 3 今のままでよい
<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円	... ・ = skip	... ・ = skip

次頁の問8へ

**ここでは、問7で「c 生命保険」、「d 個人年金」をお持ちとお答えの世帯におたずねします。
両方ともお持ちでない場合には、問9へお進みください。**

~
=103

問8 あなたの世帯で加入されている生命保険と個人年金について、死亡保障金額と年金の年間受取（予定）金額をお答えください。世帯員全員分、世帯主分に分けてお答えください。

個人年金とは、民間の生命保険会社や郵便局等で取り扱う任意加入の年金のことです。公的年金は含みません。 **（ に金額を数字でご記入ください）**

	全員の合計	うち世帯主の分
生命保険の死亡保障金額	<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
個人年金の年間受取金額 （予定を含む）	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円

ここでは、確定拠出年金についておたずねします。

問9 平成13年10月から、確定拠出年金制度（いわゆる「日本版401k」）が始まりました。あなたの世帯ではこの確定拠出年金をご存じですか。 **（ は一つ）**

確定拠出年金制度とは

確定拠出年金には、企業が従業員のために掛け金を拠出する「企業型」と、自営業者等の個人が掛け金を払う「個人型」の2種類があり、平成13年10月から「企業型」が、平成14年1月から「個人型」が、それぞれスタートしました。

1 知っている	2 知らない
---------	--------

→ 次頁の問13へ

問10 この確定拠出年金制度では、現在支払う掛け金の金額は確定していますが、将来受け取る年金の金額は運用次第で変化するという特色があります。このような特色について、あなたの世帯ではご存じですか。 **（ は一つ）**

1 知っている	2 知らない
---------	--------

問11 この確定拠出年金の加入対象者や取り扱い機関についてご存じですか。 **（ はそれぞれ一つ）**

（加入対象者）

（取り扱い機関）

1 加入対象者について知っている	1 商品を扱っている機関を知っている
2 加入対象者について知らない	2 商品をどこで扱っているか知らない

問12 あなたの世帯では、運用次第で受け取る年金額が変化する確定拠出年金について、今後加入する意向はありますか。 **（ は一つ）**

1 加入の意向はある	2 加入の意向はない
------------	------------

ここでは、あなたの世帯の借り入れの状況についておたずねします。

問13 あなたの世帯では、現在表に示したそれぞれの目的又は理由の借入金がありますか。また、それぞれの目的又は理由で、今後3年間に借り入れの予定があるかどうかお答えください。借入金には、親類など金融機関以外からの借り入れも含めて考えてください。

(各目的別の現在の借入金の有無、および、今後3年間の予定について、それぞれ1、2のいずれか一つに をつけてください)

	目的又は理由	現在の借り入れの有無	今後3年間の予定
a	マイホーム又は土地の取得、増改築等のため	1 現在借り入れがある 2 現在借り入れがない	1 借り入れをする 2 借り入れをしない
b	耐久消費財(自動車、家具、家電等)の購入資金のため	1 現在借り入れがある 2 現在借り入れがない	1 借り入れをする 2 借り入れをしない
c	子供の教育費のため	1 現在借り入れがある 2 現在借り入れがない	1 借り入れをする 2 借り入れをしない
d	結婚資金(子供の結婚資金を含む)として	1 現在借り入れがある 2 現在借り入れがない	1 借り入れをする 2 借り入れをしない
e	旅行やスポーツなどのレジャーのため	1 現在借り入れがある 2 現在借り入れがない	1 借り入れをする 2 借り入れをしない
f	病気、災害などのため	1 現在借り入れがある 2 現在借り入れがない	1 借り入れをする 2 借り入れをしない
g	生活費のため	1 現在借り入れがある 2 現在借り入れがない	1 借り入れをする 2 借り入れをしない
h	その他	1 現在借り入れがある 2 現在借り入れがない	1 借り入れをする 2 借り入れをしない

問13で、「1 現在借り入れがある」が一つ以上あった世帯におたずねします。

問14 問13で「有」とした借入金の合計残高はいくらかお答えください。

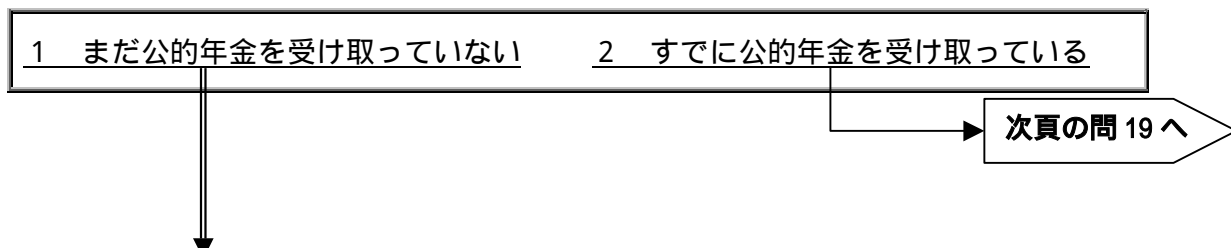
(に金額を数字でご記入ください)

現在の残高は 億 万円

ここでは、老後の生活に対する考え方などについておたずねします。

問 15 世帯主の方は公的年金をすでに受け取っていらっしゃいますか。 (一つ)

なお、本調査でいう「世帯主」とは、世帯員のうち、家計費に充てるための収入を最も多く得ている方をいいます。住民票等への登録と必ずしも合致しません。例えば、夫が単身赴任で妻が専業主婦の場合は、妻が「世帯主」で収入は夫からの仕送りであるとみなします。



問16 老後の生活費として、1ヶ月にどのくらいの金額が必要だとお考えになりますか。

月額 約 万円

生活費には次のものを含みます。
 食費、住居費（住宅購入費や住宅改修費を除く）、被服費、耐久消費財購入費、交通・通信費、保健・医療費、教養娯楽・交際費

問17 老後の生活費を何によってまかなうおつもりですか。あなたがお考えのものすべてに をおつけください。また、その中から最も重要とお考えの収入はどれですか。(該当するすべてに をつけ、その中で最も重要なものの番号を に数字でご記入ください)

- | | | |
|----------------|---------------------|--------------------|
| 1 給与収入 | 5 個人年金・企業年金 | 9 満期保険金 |
| 2 事業収入 | 6 子供、親戚などからの援助（仕送り） | 10 土地・家屋などの不動産売却収入 |
| 3 家賃・利子など資産の収入 | 7 貯蓄の取り崩し | 11 その他（ ） |
| 4 公的年金 | 8 退職一時金 | |

をつけたものの中で最も重要と考えるのは、 番。

問18 公的年金で老後の生活費の何割程度をまかなえるとお考えでしょうか。全部まかなえると思う方は「10」割とお答えください。なお、公的年金が生活費を上回るとお考えの場合は「10」以上の数字をご記入ください。(例えば、1ヶ月の公的年金額が24万円で生活費が20万円の場合は、24/20となるので、「12」割程度と に数字をご記入ください。)

公的年金で生活費の 割程度をまかなえると思う。

次頁の問 21 へ

世帯主の方がすでに公的年金を受け取っている世帯におたずねします。

問19 あなたの世帯では生活費をどのような収入でまかなっていますか。また、その中で最も重要な収入は何ですか。(該当するすべてに をつけ、その中で最も重要なものの番号を に数字でご記入ください)

1 給与収入	5 個人年金・企業年金	9 満期保険金
2 事業収入	6 子供、親戚などからの援助(仕送り)	10 土地・家屋などの不動産売却収入
3 家賃・利子など資産の収入	7 貯蓄の取り崩し	11 その他()
4 公的年金	8 退職一時金	

をつけたものの中で最も重要なものは、 番。

問20 公的年金で現在の生活費のどの程度の割合をまかなっていますか。全部まかなえている場合は「10」割と答えください。また、公的年金が生活費を上回っている場合は「10」以上の数字をご記入ください。(例えば、1ヶ月の公的年金の受領額が24万円で生活費が20万円の場合は、24/20となるので、「12」割程度と に数字をご記入ください。)

公的年金で生活費の 割程度をまかなっている。

すべての世帯におたずねします。

=104

問21 世帯主の方と配偶者の方が加入されている公的年金の種類をそれぞれ一つお知らせください。現在、すでに公的年金を受給している方で複数の年金を受給している場合は、主なもの一つを選んでください。(はそれぞれ一つ)

世帯主の方	配偶者の方
1 厚生年金	1 厚生年金
2 共済組合の年金	2 共済組合の年金
3 国民年金	3 国民年金
4 恩給	4 恩給
5 加入していない	5 加入していない

ここでは、世帯主及び配偶者の方（単身の方はあなたご自身）の遺産に対する考え方などについておたずねします。なお、「遺産の相続」には「生前贈与」を含めてお答えください。

問22 世帯主の方はご両親からの遺産の相続を受けましたことがありますか。相続を受けたことがある場合、それは今から何年前のことですか。（ **は一つ、** **には数字をご記入ください**）

1 相続を受けたことがある	2 相続を受けたことはない
---------------	---------------

相続を受けたのは、 年前。

次頁の問 26 へ

問23 それはどのような種類の資産ですか。居住用の不動産（土地・建物）が該当する場合には、おおよその面積をお答えください。（ **はいくつでも、** **に面積を数字でご記入ください**）

1 居住用の不動産（一戸建て）	敷地面積は <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> m ²
2 居住用の不動産（マンション）	床面積は <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> m ²
3 その他の不動産	
4 金融資産	
5 その他	

マンションの床面積は専有部分のみをご記入ください。また、坪単位は3.3をかけて平方メートル（m²）に換算（小数点以下は四捨五入）してください。

問24 その遺産は、世帯主の方のほかに、どなたが受け取りましたか。（ **はいくつでも**）

1 生存している方の親が受け取った	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p style="text-align: center;">次頁の問 26 へ</p> </div>
2 他の親族が受け取った	
3 寄付した	
4 その他	
5 子供（自分を含めて）が受け取った	

問25 子供が受け取ったご両親の遺産は、どのように分けられましたか。（ **は一つ**）

1 子供の間で、ほぼ均等に分けられた
2 子供の間で、家業等を継いだ子供に多く（もしくは全部）分けた
3 子供の間で、家業等を継がなかった子供に多く（もしくは全部）分けた
4 子供の間で、長男・長女に多く（もしくは全部）分けた
5 子供の間で、介護等親の面倒を見た子供に多く（もしくは全部）分けた
6 子供が1人なのでその子供がすべてを相続した
7 その他（ <input style="width: 100px;" type="text"/> ）

問26 あなたの世帯では、将来、世帯主や配偶者のご両親等から不動産や金融資産などの遺産相続を受けることがありますか。(〇はいくつでも)

1 自分(世帯主)の親からある	4 ないと思う
2 配偶者の親からある	5 わからない
3 その他の親族等からある	

問下
28 記
への

問27 相続を受けるとされる遺産はどのような種類ですか。(はいくつでも)

世帯主の方	配偶者の方
1 居住用の不動産(土地・建物)	1 居住用の不動産(土地・建物)
2 その他の不動産(土地・建物)	2 その他の不動産(土地・建物)
3 金融資産	3 金融資産
4 その他	4 その他

問28 あなたの世帯には、別世帯のお子さんがいらっしゃいますか。ここで、別世帯の子供とは、別居していて生計が別の子供、又は、同居であっても生計が別の子供を意味します。なお、「子供」には嫁に出した娘、養子に出した息子も含まれます。(は一つ)

1 別世帯の子供がいる
2 子供はいるが、別世帯の子供は一人もいない
3 子供はいない

次頁の問31へ

問下
30 記
への

問29 別世帯のお子さんの同居・別居の状況についてお答えください。二人以上のお子さんがある場合には最も近くに住んでいるお子さんについてお答えください。(は一つ)

1 一緒に住んでいる(生計は別)	4 片道1時間未満のところに住んでいる
2 同じ敷地内に住んでいる	5 片道1時間以上のところに住んでいる
3 近くに住んでいる(徒歩で5分程度)	

次頁の問31へ

子供のいらっしゃらない方におたずねします。

問30 あなたの世帯では資産をどのようにしたいとお考えですか。(は一つ)

1 資産は寄付する	2 資産は親戚(将来の子供を含む)に残す	3 資産は使い切る
-----------	----------------------	-----------

12 頁の問36へ

子供のいらっしゃる方におたずねします。問31 世帯主及び配偶者の方は自分達の子供に遺産を残したいとお考えですか。(**は一つ**)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 子供に遺産を残したい | 2 子供に遺産は残さない |
|--------------|--------------|

問下
35 記
への**「子供に遺産を残したい」とお答えの方におたずねします。**問32 子供に遺産を残す場合の考え方についてお答えください。(**は一つ**)

- | |
|------------------------------------|
| 1 均等に分ける |
| 2 同居して介護等面倒をみてくれた子供に多く、もしくは全部残す |
| 3 別居でも介護等面倒をみてくれた子供に多く、もしくは全部残す |
| 4 事業等を継いだ子供に多く、もしくは全部残す |
| 5 事業等を継がなかった子供に多く、もしくは全部残す |
| 6 所得の低い子供に多く、もしくは全部残す |
| 7 自分の面倒を見てくれなくても、長男・長女に多く、もしくは全部残す |
| 8 子供が1人なのでその子供に全部残す |
| 9 その他 |

問33 どのような資産を子供に残したいとお考えですか。(**はいくつでも**)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 相続・贈与を受けた不動産 | 4 みずから取得した金融資産 |
| 2 みずから取得した不動産 | 5 相続・贈与を受けたその他の資産 |
| 3 相続・贈与を受けた金融資産 | 6 みずから取得したその他の資産 |

問34 子供に残したいとお考えの資産は、合計でどのくらいの金額ですか。

(**内に数字をご記入ください**)

□□	億	□□□□	万円
----	---	------	----

次頁の問 36 へ

問31で「2 子供に遺産は残さない」とお答えの方におたずねします。問35 子供に遺産は残さないとお考えになる理由をお教えてください。(**は一つ**)

- | |
|--------------------------|
| 1 自分の資産は生きていうちに自分で使いたいから |
| 2 遺産は子供以外の親族に残したいから |
| 3 遺産は寄付などに使用したいから |
| 4 遺産を残すだけの余裕はないと思うから |

最後にあなたの世帯の構成等についておたずねします。

問 36 あなたの世帯の構成（一緒に住んでいる方）についてお答えください。

（巻末にある記入例のように、世帯員の構成、総数について下表の各欄に数字、を記入してください。世帯員の人数が6人を越える場合には、年齢の高い方から順に6人まで記入してください）

(1) 世帯の構成員 (世帯主との続柄)	(2) 年齢(歳)	(3) 性別		(4) 就業の有無		(5) 勤務状況 (雇用されている人のみ)		(6) 勤め先又は自営事業 (世帯主のみ)					
								(7) 企業規模(官公庁を除く)					
		男	女	就 業	非 就 業	常 勤	パ ー ト	(6) 職業の 種類	1	5	30	500	1000
									人	人	人	人	人
世帯主本人		1	2	1	2	1	2		1	2	3	4	5
配偶者		1	2	1	2	1	2						
		1	2	1	2								
		1	2	1	2								
		1	2	1	2								
		1	2	1	2								
世帯員(世帯主を含む)の総数は									人				

職種を番号で記入してください

1 民間企業に勤務
2 官公庁に勤務
3 その他団体に勤務
4 農林漁業に従事
5 個人経営・自営業
6 その他

世帯員の人数を記入してください

世帯主との続柄を番号で記入してください

1 子 3 子の配偶者 5 孫 7 兄弟姉妹
2 父母 4 配偶者の父母 6 祖父母 8 その他

問 37 あなたの世帯では単身赴任、出稼ぎ、入院等の理由により、3ヶ月以上住居を別にしていらっしゃる方がいらっしゃいますか。(**は一つ**)

1 <u>い</u> <u>る</u>	2 <u>い</u> <u>ない</u>
---------------------	----------------------

↓

(**はいくつでも**)

1 家計を主に支える人が該当する	2 その他の人が該当する
------------------	--------------

問 38 あなたの世帯は、現在どのような住居にお住まいですかお答えください。持ち家の方はおよその面積をお知らせください。(**は一つ**)

<p>1 持ち家（一戸建て、土地は自己所有）</p> <p>2 持ち家（一戸建て、借地）</p> <p>3 持ち家（マンション）</p> <p>4 民間の賃貸住宅（一戸建て）</p> <p>5 民間の賃貸住宅（マンション・アパートなど）</p> <p>6 公団・公社など公営の賃貸住宅</p> <p>7 社宅・公務員住宅など（借上げを含む）</p> <p>8 その他</p>	<p>敷地面積は <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> m²</p> <p>床面積は <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> m²</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>マンションの床面積は専有部分のみをご記入ください。また、坪単位は 3.3 をかけて平方メートル (m²) に換算 (小数点以下は四捨五入) してください。</p> </div>
---	---

問39 ご自宅の取得（建てかえ、買いかえ等を含む）等のご予定はありますか。予定がある場合には、取得の仕方についてもお答えください。(**はそれぞれ一つ**)

<p>1 1年以内に予定している</p> <p>2 5年以内に予定している</p> <p>3 時期ははっきりしないが予定している</p> <p>4 今のところ予定はない</p> <p>5 将来とも取得しない予定でいる</p>	<p>1 新規購入</p> <p>2 建てかえ</p> <p>3 買いかえ</p> <p>4 贈与</p> <p>5 その他 ()</p>
--	---

問 40 昨年1年間のあなたの世帯のおおよその収入（税込み）を種類別にお答えください。各収入には生計を共にする方全員の収入も合算してください。(**に数字をご記入ください。**)

収入の種類	昨年1年間の税込み金額
給与収入	<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
事業収入	<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
家賃、利子など資産の収入	<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
公的年金	<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
個人年金・企業年金	<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
仕送り金	<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
その他	<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
合 計	<input type="text"/> 億 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円

問 41 あなたの世帯の1ヶ月の生活費はどの位ですか。（ 内に数字をご記入ください）

月額 万円

生活費には次のものを含みます。

食費、住居費（住宅購入費や住宅改修費を除く）、被服費、耐久消費財購入費、交通・通信費、保健・医療費、教養娯楽・交際費

本調査のご回答をいただく項目は以上で終わりです。

お忙しいところご協力いただき、誠にありがとうございました。

問 36 記入例

あなたの世帯の構成（一緒に住んでいる方）についてお答えください。

（記入例のように、世帯員の構成、総数について下表の各欄に数字、を記入してください。
世帯員の人数が6人を越える場合には、年齢の高い方から順に6人まで記入してください）

(1) 世帯の構成員 (世帯主との続柄)	(2) 年齢(歳)	(3) 性別		(4) 就業の有無		(5) 勤務状況 (雇用されている人のみ)		勤め先又は自営事業(世帯主のみ)					
								(6) 職業の種類	(7)企業規模(官公庁を除く)				
									1 ～ 4 人	5 ～ 29 人	30 ～ 499 人	500 ～ 999 人	1000 人 以上
		男	女	就 業	非 就 業	常 勤	パ ー ト						
世帯主本人		1	2	1	2	1	2		1	2	3	4	5
配偶者		1	2	1	2	1	2						
		1	2	1	2								
		1	2	1	2								
		1	2	1	2								
		1	2	1	2								
世帯員(世帯主を含む)の総数は					人								

- 職種を番号で記入してください
- 1 民間企業に勤務
 - 2 官公庁に勤務
 - 3 その他団体に勤務
 - 4 農林漁業に従事
 - 5 個人経営・自営業
 - 6 その他

世帯員の人数を記入してください

- 世帯主との続柄を番号で記入してください
- 1 子
 - 2 父母
 - 3 子の配偶者
 - 4 配偶者の父母
 - 5 孫
 - 6 祖父母
 - 7 兄弟姉妹
 - 8 その他